

青森・岩手県境不法投棄現場環境再生・提案書

団体名等			
代表者	齋藤 拓也	担当者	
所在地	青森県青森市		

①テーマ・キーワード（テーマ選定の目的・理由）

〈テーマ〉

地域環境ポータルサイトを軸にした青森・岩手県境不法投棄現場再生 事業
(業種 情報サービス)

〈テーマ選定の目的・理由〉

青森・岩手県境の不法投棄現場を再生していくには辺り、地域市民の活動が重要となると考えられる。その為にはまず、地域市民に対して身近な環境情報を発信し、環境の大切さを知ってもらうことが必要である。そしてそれと共に、地域市民に対し環境再生のための具体的な活動を提示することが必要である。

そこで、私たちは地域による地域のための環境情報を環境ポータルサイトという形で提供し、それを軸にした具体的な環境活動に、地域住民と共に積極的に参画することで、青森・岩手県境不法投棄現場を再生していきたいと考えた。

一方で、今回の様な問題が二度と起きないように全国に今回の活動を発信していくことが重要と考えられる。その為のツールとして、インターネットという全国の人へ簡単に情報提供できるツールを使い、なおかつそのサイトを見た人がその環境再生活動に少しでも参画できるようなシステムの方が今後、二度と同じような問題を防ぐ意識づくりに役立つと考えた。

以上の様な理由から、今回このようなテーマを選定しました。

②概要

ア 事業の内容

1. 地域の総合的環境情報の提供

地域の環境ポータルサイトの構築を行う。市民に身近でタイミングのよい環境情報を提供することによって、市民の環境意識を高め、青森・岩手県境不法投棄現場環境再生活動の促進をはかる。コンテンツとしてユーザーの環境意見交換・環境宣言ができる「e-コミュニティ」、地域に関する環境情報を発信する「地域環境活動」、地域企業の環境活動を発信する「地域企業環境活動」、今回の活動がどのような経緯をたどって今はどんな状況になっているかわかる「青森・岩手県境不法投棄問題再生の流れ」等を入れ込む。

2. 「育ち」のあるサイト構築

地域の協力のもとにサイト自体が育っていく仕組みを作り、市民の環境意識の高揚をはかる。ユーザーが訪問することによってサイト内の木が育ち、森ができ、育っていくように設計する。

具体的には、ユーザーはトップページの「エコノキ」に協賛企業の葉を1枚付ける。そ

れと同時にその企業の葉の環境活動ページが表示され、企業の環境活動情報を見ることができる。木に葉が 200 枚付くと前面の木の背景に木が一本追加され、それがたまと森が形成されるよう設計する。このようにサイト上でも木や森が育つとともに、現実世界でも 200 枚の葉がつくごとに地域で木が一本植樹できる仕組みとする。[詳細は別紙参照]

3. リアルな環境活動との結びつき

このサイトを軸にして、実際の地域の環境活動に積極的に関わっていく。

(植樹祭の開催)

上記サイトを訪れたユーザーはサイト上で木や森を育てるだけでなく、現実にも木を植え、森を育てる貢献をすることになる。サイト上で木を植える事により集まったお金で、青森・岩手県境不法投棄現場に木を植える。それにより、森がなくなってしまった青森・岩手県境不法投棄現場に再度森をつくることができ、一方でサイト上で貢献してくれた人々がどんな形で貢献したかがはっきりと実感することができる。

そして更に、植樹活動自体をイベント形式で行い、多くの人に参加してくれるような仕組みにする。

4. 持続的な仕組み作り

このサイトを軸とした環境活動を継続的なものとするための仕組みづくりを行う。

(企業の環境活動)

この環境ポータルサイトを持続的なものとするため「クリック募金」の制度を導入する。企業は自社の葉がユーザーによって「エコノキ」の木に付けられた時(1クリックごとに)、環境支援の募金に5円を支払う(うち3円は現実の植樹活動に役立てられ、残り2円はホームページの管理費にまわる)。そのことにより協賛企業はイメージの向上を図ることができる。各ページは各企業が自分で管理できる形式(ブログ形式)とし、環境の最新情報を素早く公開できるようにする。

イ. 審査基準との具備

①地域性

青森・岩手県境不法投棄現場再生をするに辺り、実際に何をしたらよいかわからなかった地域住民へ具体的で手軽に参画することができる形を提供するという点でニーズに込えている。

②情報発信性

「クリック募金制度」による環境再生は、地域の市民と企業が一体となって協力することで実現可能となる事業であり、今回この形で成功することができれば、全国の環境再生現場の手本となる事が出来る。

③実現可能性

今回の事業内容を、実現する上で、ポイントは三点あると私は考えている。まず一つ目は、多くの人にまずはこのサイトを知っていただくこと。一点目をクリアしたのちポイントとなるのが二点目で、多くの方が継続的に参加してくれるようなサイトにできるかどうか。三点目は、協力企業をどの程度あつめることができるか。以上の三点をクリアできれば実現可能性はあると考えられると私は考える。

そこで、私が考えているこれらのポイントの解決策としては、次の様なものです。

一点目の打開策としては、今回の取り組みを今後マスコミや新聞等で情報発信していくことです。多くの方へ、知っていただくにはこの方法が最もポピュラーで効果的だと考え

る。マスコミや新聞側としても、実施主体が学生団体の為、非常に話題性などがある為、あちら側からしても扱いやすいと考えられるので、この方法の実現可能性は高いと考えています。

二点目の打開策としては、既に函館で実証実験を行っています。サイト運営開始から、約6ヶ月で徐々にユーザー人数が増えていることから継続的にユーザーが参加してくれていることを証明する事が出来ました。函館の場合の実績としては、募金状況は2008年6月開始～現在までの約6ヶ月で総クリック数が約40000件、それによる植樹本数が143本となっています（協賛企業数15社）。

最後に三点目の打開策としては、近年のCSR活動が企業に求められている状況、そして一点目の打開策の方法が成立した場合を考えれば企業側にとってメリットの方が多いと考えられるため、この問題も打開できると考えています。

以上の様な問題と解決策を踏まえた上で考えて、実現可能性としては十分ではないかと私は考えます。

③実施主体

ぷらす起業組合（2009年4月設立予定）

Unihand 起業組合

④概算事業費

（第1期平成22年3月期）		（第2期平成23年3月期）		（第3期平成24年3月期）	
売上		売上		売上	
クリック数/月	6700	クリック数/月	9000	クリック数/月	12000
1クリック数/年	80400	クリック数/年	108000	1クリック数/年	144000
単価	5	単価	5	単価	5
①総売上	402000	総売上	540000	総売上	720000
支出		支出		支出	
売上原価	241200	売上原価	324000	売上原価	432000
営業経費	30000	営業経費	30000	営業経費	30000
人件費	120000	人件費	120000	人件費	120000
通信費	60000	通信費	60000	通信費	60000
その他	15000	その他	15000	その他	15000
②支出総計	466200	支出総計	549000	支出総計	657000
③利益(①-②)	-64200		-9000		63000

⑤期待される効果

ア. 環境再生地域としてのネームバリュー

上で述べた様に、「クリック募金制度」による環境再生は、地域の市民と企業が一体となって協力することで実現可能となる事業であり、今回この形で成功することができれば、全国の環境再生現場の手本となる事が出来る。それにより、地域内協力関係により環境再生に成功した地域として青森・岩手県境地域のネームバリューは高い価値を持つようになるのではないだろうか。

イ. 環境保護への意識づくり

インターネットを通じて、そして実際の環境再生活動に全国の多くの方々に参加することにより、多くの方々環境の大切さを実感することができる。それにより今後、今回の様な問題が二度と起きないような意識づくりができるようになる。

ウ. 地域への集客効果

植樹活動をイベント形式で行う事により、地域への集客効果を生むことができる。

⑥その他・特記事項

特にありません。

新エコサイトを軸にした環境活動

「Myeco宣言」サイトURL：<http://www.myecosengen.com/>

地域色を出す

地域の環境総合ポータルサイト

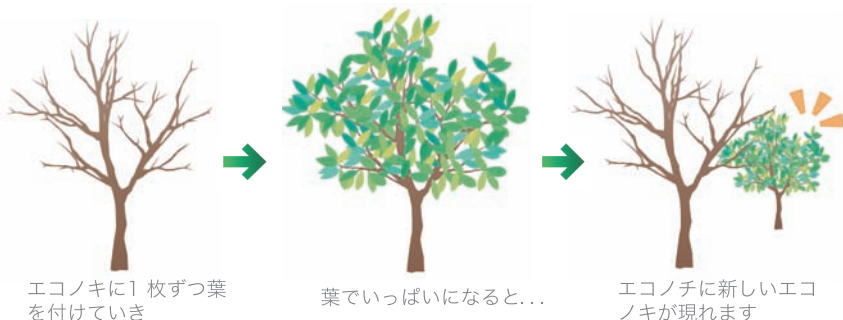
地域の
環境活動

企業の
環境活動

市民の
環境活動

「育ち」のあるサイト

クリックにより「エコノキ」が育つ



↓ クリック募金

リアルな環境活動との結びつき

エコイベント(植樹祭)の実施



エコグッズの開発

エコグッズの販売

エコショップ(地産地消の店)

継続性のある
仕組みづくり

「e-コミュニティの形成」

エコピープルのSNS
エコ研究会
エコイベントの企画

「エコマネーの導入」

エコグッズの交換
エコショップの利用

会員制の導入

クリック募金の仕組み

「Myeco宣言」 サイトURL : <http://www.myecosengen.com/>



クリック募金



エコノキに協賛企業のエコノハをつけていきます。
エコノハをエコノキに一枚つけると、クリック募金として5円が発生します。



👉 クリック募金 されると・・・



協賛企業



5円を支払う



Unihand



2円をHP管理費



3円を植樹活動に



植樹活動

5円はその協賛企業からいただき、3円を植樹活動に、2円をHP管理費として載せます。

実際の動き (1)

「Myeco宣言」 サイトURL : <http://www.myecosengen.com/>



TOP

MYeco 宣言とは

e-コミュニティ

地域活動

企業活動

ecoの軌跡

eco グッズ

葉を木につけるだけで、できることがあります。

「体に心に地域にそして環境にやさしく」を合い言葉に、できることから行動しよう！！というのがラッキーピエロの大きなテーマです。

124
現在の植樹数

どの葉をつける？
select

- | | | |
|------------------|--------|--------|
| ラッキーピエロ | ホンダクリオ | ホテルテトラ |
| 秋仲の舟かど | 函館酸素 | 菅原組 |
| 函館バス | 魚まさ | 酪農公社 |
| ソーシャル
エイジェンシー | ハンダ | |
| 函館信用金庫 | 日約振 | |
| 環境科学
研究所 | フジワラ | |

会員登録

NEW 更新情報

- 3/10 blog 更新
- 3/10 地域間情報交換ネット...
- 3/9 エコ募金クリック数が...

NEW 地域環境 NEWS

- 3/11 大成建設 バイオ技術に...
- 3/2 四年ぶりのエルニーニ...
- 2/21 大気、水質、土壌中よ...

NEW 企業環境 NEWS

- 3/8 東京都品川区に建設...
- 3/5 北海道札幌市で民間...
- 2/2 北海道函館市の地域...

[ページトップ](#) [ホーム](#) [お問い合わせ](#) [関連リンク](#) [プライバシーポリシー](#)



エコの葉をつけると、Myeco 宣言で制作した協賛企業（ここでは、例としてラッキーピエロ）のトップページが新しい画面で開きます。

実際の動き (2)

「Myeco宣言」 サイトURL : <http://www.myecosengen.com/>

MYeco 宣言

TOP

MYeco 宣言とは

e-コミュニティ

地域活動

企業活動

ecoの軌跡

ecoグッズ

葉を木につけるだけで、できることがあります。



有限会社ラッキーピエログループ

「体に心に地域にそして環境にやさしく」を合言葉に、できることから行動しよう1歩1歩からラッキーピエロの小さな大きなテーマです。おいさと安心、そしてそれをもたらしてくれる自然環境にもありがたい感謝を込めて、大切のお返しをしましょう。それがラッキーピエロです。

企業ブログ



できることからコツコツと

地域・市民を巻き込んで、「楽しく」取り組める環境保全の実践を目指して

● 「右手で利益、左手で廃棄」の企業の姿を打ち破る

利潤を求める企業活動は、利益をあげればあげるほど多くの廃棄物を生み出すという側面を持ちます。特にファーストフードレストランではその傾向は顕著であり、一般のレストランに比して2倍もの廃棄物を生み出すと言われています。そこでラッキーピエロでは徹底したごみの削減に取り組み、生ごみ、ビン、缶、プラなど8品目にわたる徹底した分別・リサイクルに取り組み、従来に比して40%ものごみ削減を達成、平成18年には北海道ゼロ・エミ大賞を受賞するまでになりました。地域の一員として地域・環境に貢献すること、それは企業にとってオプションではなく企業責任である。そんな思いを胸に、ラッキーピエロは地道に活動を積み重ね、高い評価を受けるに至っています。また、地域・市民を巻き込むことで、環境保全の実践を一企業から地域の取り組みに広げています。



ラッキーピエロ地域環境活動

もともともとやさしい宣言



地球をクリーンに環境にやさしく森林にもやさしく、小さなことからコツコツと挑戦しています。

ボランティア活動



市民を巻き込む活動として植樹活動や、海岸清掃活動を実施しています。

受賞歴



平成19年度、環境省が設けている「容器包装3R推進環境大臣賞」の小売店部門で優秀賞を受賞しました。

新聞記事



各社新聞記事を紹介します。

その他活動



函館BBAクラブなどの情報をお伝えします。

[▶ ページトップ](#) [▶ ホーム](#) [▶ お問い合わせ](#) [▶ 関連リンク](#) [▶ プライバシーポリシー](#)



エコの葉をつけると、こちらの協賛企業の環境活動トップページが現れます。